

## 報告

# 《青森県総合防災訓練に参加しました》



日時：2014年8月31日（日）

午前9時～午後12時40分

場所：八戸市八太郎公園、市内小中学校 他

・9月1日の防災の日を前に青森県総合防災訓練が八戸で行われました。今回の開催は県と八戸市との共 《救援物資緊急輸送訓練》 者約2,000名という規模で開催されました。

・訓練は「午前9時00分青森県東方沖を震源とするマグニチュード8.2の地震が発生し、八戸市で震度6弱を観測し、建物の倒壊、火災発生、ライフラインにも甚大な被害が生じ、さらに気象庁が太平洋沿岸に大津波警報を発表した」という想定のもとで行われました。

・建物倒壊やライフラインの被害を受け、避難・救助・復旧訓練や津波に対しては水難救助、復旧後での給水・炊き出し等に関係機関がそれぞれ行いました。県生協連は「救援物資緊急輸送訓練」をトラック協会さんと合同で行いました。市内の小中学生、高校生も参加し起震車体験などを行いました。

・閉会式で、青森県知事は「万一の時は訓練以上のことはできない、だから訓練は大事です」と挨拶の中で結び訓練を終了しました。

訓練項目：(抜粋)

- ①地震発生時初期対応訓練～速報、気象観測訓練 等
- ②災害対策現地調整～映像伝送訓練、展示 等
- ③市街地災害対策訓練～交通規制、瓦礫下・倒壊家屋救出訓練 等
- ④津波災害対策訓練～災害広報、避難困難者救出 等
- ⑤地域自主防災訓練～避難誘導、避難場所設置、防災講和 等
- ⑥避難者対応受援訓練～ボランティア受付、救援物資輸送 等
- ⑦災害復旧訓練～応急給水、炊き出し 等
- ⑧展示・体験訓練等～地震体験車、救助犬、災害協定企業による展示 等



右「倒壊建物」と左「震災体験車前の参加者」

